




JAみちのく村山「ふれあい」No.273 2017.12.10発行  
編集・発行/みちのく村山農業協同組合 山形県村山市楯岡北町一丁目1番1号 TEL0237-55-6311代 FAX0237-55-5825

JAみちのく村山ホームページ <http://www.mitnoku.or.jp> E-mail [info@mitnoku.or.jp](mailto:info@mitnoku.or.jp)  
印刷・製本/街印刷文化堂



**特集①：表彰式開催**  
**大高根農場記念山形県農業賞**  
高谷前組合長、(有)スカイファームおざきが受賞

**特集②：歌謡ショー、温泉、買い物…**  
**大満足の企画旅行**

 JAみちのく村山

こちらにもアクセス!!

ホームページ

Facebook



寒さ吹き飛ばす滋養食

## 山かけ八杯

はちはい

なつかしの伝統料理

## しょってんレシピ



### 材料 (約3人分)

山芋……………適量	水……………600cc
辛味大根……………適量	酒……………100cc
絹ごし豆腐……………20g	しょう油……………50cc強

### 作り方

- ①山芋は、火であぶってヒゲを焼く。
- ②山芋と辛味大根の皮をむき、すりおろしておく。
- ③絹ごし豆腐は3cm×1cmの短冊切りにしておく。
- ④水を煮立ててから酒を加え、さらに2～3分煮立てる。
- ⑤④にしょう油を加えて少し煮立ったら、豆腐を入れる。
- ⑥豆腐に火が通り、浮かんできたら器に盛る。
- ⑦すりおろした山芋と、辛味大根を載せてできあがり。

### ひとこと

もともと「八杯」とは「八杯豆腐」という料理のこと。熱々のお汁と豆腐に、さらに栄養満点の山芋と刺激的な辛味大根を加えることで、体がポカポカになる最高の滋養食のできあがり。辛味大根は香りが強いので、量はお好みで、八杯といわず何杯もおかわりして冬を乗り切りましょう!

※「しょってん」とは、山形県の方言で「昔」という意味です。

## 家の光

1月号の主な内容

《特集》  
今こそつながり力

人と人とのつながりが希薄だと言われる現代でも、助け合いの活動は新たに生まれています。「子ども食堂」「農福連携」の事例紹介のほか協同の価値とその未来について、京都大学総長の山極壽一さんに伺います。

■「農ライフのすすめ」  
元氣な野菜を育てるための畑の定期検診

簡単にできる土壌診断とは? 野菜がいよいよ育つよう地力をアップさせる方法とは? 明治大学農学部特任教授の藤原俊六郎さんに教わります。

■《地域情報版》  
これはめでたい! 縁起物農作物

おめでたい名称を与えたり紅白のセットにしたりと、縁起物としての付加価値がつけられた農作物や加工品をご紹介します。その独自のアイデアをこらして下さい。

■1月号は付録がふたつ!!

「第一別冊付録」旬の野菜を使った毎日かんたん! 健康レシピ

料理研究家の村上祥子さんから、「黒玉ジャム」「酔キヤベツ」など、季節ごとの旬の野菜を使ったレシピを教わります。

「第二別冊付録」床爪晋の他人事じゃないよ! 相続講座  
財産の継承のためには生前の相続準備が欠かせません。JA世田谷目黒相談役の床爪さんから、「相続」の方法を教わります。

※内容は変更されることもあります。

お問い合わせは下記へどうぞ! 購読は1冊(ひと月分)から可能です。

◆村山経済事業所 0237-52-4160 ◆尾花沢経済事業所 0237-22-1310 ◆大石田経済事業所 0237-35-3133

# ふれあい

## もくじ

- すくすくふれあい家族 ..... 2
- ／ 理事会だより ..... 2
- 特集①  
表彰式開催 ..... 3
- 大高根農場記念山形県農業賞  
高谷前組合長、(株)スカイファームおさき  
が受賞 ..... 4
- ニューズ展望台 ..... 5
- 特集②  
歌謡ショー、温泉、買い物...  
大満足の企画旅行 ..... 8
- 平成29年産米の生育と作柄 ..... 10
- あつまれ！ふれあい広場 ..... 11
- みちのくほいす  
／ クロスワードパズル ..... 12
- お知らせ掲示板 ..... 14
- 「つよこびんまんじゅう」 ..... 16

## 地域農業を支える生産部会をご紹介します！



採れたての三十日大根



収穫作業中(10月31日)

# 種まく人々



4月21日の総会で

## 尾花沢営農センター 二十日大根生産部会

ラディッシュとも呼ばれる三十日大根。愛らしい見た目と扱いやすさから、幅広い世代に人気の野菜です。今年の出荷も締めくくりの時期、部会長の森山さんにインタビューしました。

部会ができたのは平成8年です。養蚕が衰退し、二十日大根を作りたいう農家が増えました。当時部会員は十数人いましたが、今は5人。皆、合計2〜3ヘクタールの複数の畑を持っていて、それを一年で回転させて栽培しています。

二十日大根は収穫する時まで土の中に埋まっているので、掘り出さないと品質が分からないところがあります。ですから最初の土作りが肝心で、その上で規格を守って、安全・安心の作物を出荷しなければなりません。毎年、部会員の畑で研修会を開いて、栽培技術の確立をめざしています。二十日大根は浅漬けや酢漬けなど、手早く調理してすぐに食べられる野菜。火を通さずに食べることも多いので、品質には神経を使います。

### 栽培の特徴は？

尾花沢は寒暖の差が大きく、二十日大根の栽培には最適です。種をまくとあっという間に生長し収穫が始まります。一年の間に複数の畑で回転させるので、冬以外は播種と収穫の繰り返し。連作障害には注意が必要で、畑は大事に使いまわす。とにかたく育つのが早く、種まきから収穫まで一カ月もないので、毎月育苗を見ながら収穫のタイミングをはかります。私

### 部会のなりたちは？

大切にしていることは？

トマトの作業の合間を縫いながらの作業になりますね。

### 組織の雰囲気、魅力は？

今後の展望と課題は？

部会長の森山さん(67歳)

3年前に部会長に就任。二十日大根、ジュース用トマト、水稲を栽培しています。忙しい中でも「作る喜び」を忘れず、農作業に勤めています。

## すくすくふれあい家族



尾花沢市北郷 菅野 剛さん(35歳)  
ちあき 秋さん(36歳)  
ちそう 颯汰さん(12歳)  
ひる 宙希くん(5歳)  
まき 咲ちゃん(2歳)

大家族の菅野さん。まだ2歳の咲楽ちゃんは、菅野家では久しぶりの女の子です。家の中でも活発に遊び、ブロック遊びやおままごとが好き。お気に入りのおもちゃは簡単には手放さず、「これは私の！」と、時にお兄さんを圧倒するほどの負けん気です。次男の宙希くんは、JA夏祭りでの魚のつかみどりに参加するほどの生き物好き。魚やクワガタから、さらに恐竜や怪獣までと、その興味の範囲は広範に渡ります。保育園ではいつも「ワンセット」の2人。少し年の離れた長兄の颯汰くんをはじめ、家族みんなに見守られながらのびのび育てています。

## 理事会だより

第9回理事会が11月21日に開催。主な議案と内容は次のとおりです。

- 第1号 平成29年度決算監事監査報告について
- 第2号 平成29年度半期ディスクロージャー誌の開示について
- 第3号 年末賞与の支給について
- 追加議案 諸規程の一部変更について
- 【報告事項】
- ・経過報告および行事予定について
- ・主要勘定・安全性の指標について
- ・平成29年度財務諸表等監査(期中監査Ⅱ)の実施について
- ・平成29年度役員賠償責任保険の保険料負担について
- ・平成29年度役員視察研修について
- ・当農協及びみちのくサービスの年末年始営業体制について
- ・平成29年産米の集荷状況について
- ・平成29年度経営所得安定対策事業の加入・交付状況について
- ・利益相反取引に関する報告について
- ・大口貸出金の報告について
- ・「JA貯金ウインターキャンペーン2017」の取組みについて
- ・平成29年度JA共済コンプライアンス点検結果及び改善方針の概要について

▶コサージュ作りの指導をする高谷さん(左)



▶支部長の皆さんも「キレイ体験」



### コサージュ作りで「キレイ体験」を発信

11月24日、当JA女性部は研修会を開き、端切れ布を用いたコサージュ作成を行いました。東北芸工大学生の高谷明里さんによるコラボ企画で、コサージュをデイサービス施設に進呈し、利用者に女性としての「キレイ体験」を楽しんでもらおうというもの。デイ



▲パーツを自由に選べるのが魅力

サービスでの福祉活動を定期的に行っている女性部にとっても、刺激的な試みです。この日作られたコサージュは、29日に山形市の福祉施設へ進呈されました。



「よいしょー!」のかけ声で餅つき。保護者も参加

▶また17日は、大石田町立大石田北小学校の5年生による収穫感謝祭が行われました。児童が栽培・収穫した「はえぬき」を炊き、芋煮をおかずにご飯と一緒に味わいました。

▶11月10日、尾花沢市立玉野小学校は収穫感謝祭を開きました。児童による一年間の農業体験学習の総決算です。5年生が栽培・収穫したヒメノモチを使い、青年部員の指導で全校児童70人が餅つき。雑煮と納豆餅で収穫を祝いました。



青年部員とテーブルを囲んでいただきま〜す

青年部としめくくる収穫体験



▲「たがぐいべが?」山盛りの野菜をお買い上げ



▲産直部会による餅つき

### ごてん収穫祭、ふるまいも好評

11月17日、JAグリーンごてんの産直ごてん広場で収穫感謝祭が開かれました。白菜、大根、リンゴ、梨などの秋の野菜を特価で販売し、開場直後から大勢のお客が来店。餅つきも行われ、納豆餅ときなこ餅がナメコ汁と一緒にふるまわれました。



### 表彰式開催

## 大高根農場記念山形県農業賞 高谷前組合長、(有)スカイファームおざきが受賞

11月16日、今年度の大高根農場記念山形県農業賞の表彰式が山形市で開かれました。JAみちのく村山管内では、高谷尚市前組合長(村山市)と(有)スカイファームおざき(尾花沢市)がそれぞれ受賞。山形県の農業振興と発展に尽力した功績を讃え、吉村美栄子知事から表彰状と記念品が贈られました。



**高谷尚市 前組合長**  
1967(昭和42)年から農業に従事。2008(平成20)年から9年間、JAみちのく村山代表理事組合長として地域農業の振興に尽力しました。特産「尾花沢すいか」や、雪むる冷温貯蔵米などの商品のほか、総称山形牛のブランド確立に取り組みました。またトップセールスの展開を通して、原発事故に伴う風評被害の払拭に努めました。この他、農作物の販売促進や後継者育成の活動などが認められての受賞となりました。



**(有)スカイファームおざき (代表取締役・尾崎勝氏)**  
1967(昭和42)年から肥育経営を開始。1996(平成8)年県内でいち早く企業の畜産経営に乗り出し、肉用牛経営の大規模化を図りました。総称山形牛の主産地形成の先駆けであり、飼養規模は県内最大。高品質の牛肉を生産しており、県共進会で名誉賞を受賞したことも。去年、県内初の「農場HACCP」認証取得も果たしました。総称山形牛の銘柄普及と販路拡大、資源循環型農業の推進、地域の雇用創出などの幅広い功績が認められての受賞となりました。

【大高根農場記念山形県農業賞とは】  
本県農業の振興発展に尽くした農業者・農業団体を表彰する賞。1959(昭和34)年、大高根農場の周辺の農地が国に譲渡された際、土地代金の一部を基金として県農業の振興発展に寄与した人を表彰し始めた。1980(昭和55)年からは県の表彰規則による県知事表彰となり、2016(平成28)年までに個人163名と11団体が受賞しています。



▶賞状を受け取る西尾さん

「みちのく村山農協賞」2名が受賞

尾花沢市の文化体育施設サルナートで11月4日、28回目となる山形県少年少女俳句大会の表彰式が開かれました。県内から3,772句の応募があり、45作品が入賞。みちのく村山農業協同組合賞として、受賞者2名に山口睦美信用事業専任常勤理事から表彰状が手渡されました。

あめのこえ はいてたくつを またもどす  
(大石田町立大石田小学校3年・西尾大路)  
風に乗れ 旅に出かける 麦わら帽  
(酒田市立東部中学校3年・齋藤愛姫)



▲会食を楽しむ参加者

楽しく交流を! 「農業男子×婚活」

11月11日、村山市で「農コンin山形県村山市」が行われました。「農業男子×婚活」がコンセプトの催しで、今年で2回目。独身男性19人と、宮城や新潟などから訪れた独身女性18人が、会場の産葉プラザでイベントを楽しみました。今年も複数のカップルが成立しました。



▲参列者による焼香

11月12日、みちのく葬祭ホールやすらぎで人形・ぬいぐるみ供養祭が行われ、日本人形やぬいぐるみなど400体以上が持ち寄られました。浄土真宗本願寺派・頼明寺の導師による読経が行われるなか、思い出のこもった人形との別れの儀式を済ませました。この供養祭は県内8つの葬祭ホールで同時開催されたものです。

しめやかに別れ...人形供養祭



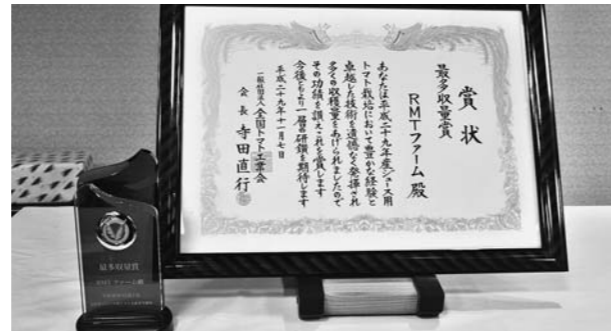
▶日光東照宮で特別参拝(24日)

旅行に脳トレ、充実の研修会

10月24・25日、尾花沢地区女性部役員・協力員研修会が行われました。行き先の一つである日光東照宮では、参加者全員で当JA女性部の躍進と部員の健康を祈願。また11月19日の班長研修会では、脳トレの一環として、指編みでできるスカーフの作り方を学びました。



▲仲間同士で「指編み」を教え合い(19日)



▲受賞者には表彰状と記念品が贈られました

県内トマト生産者が交流

11月7日、尾花沢営農センターで山形県ジュース用トマト生産者交流会が開かれました。会場には、県内の生産農家など約60人が出席。優良栽培者として以下の2人が表彰されました。前段、交流会出席者を対象に行われた大石田町「虹のプラザ」での山形交響楽団による演奏会も好評でした。

- ▷最多単収賞=井上昭男さん(大石田町)
- ▷最多収量賞=RMTファーム(大石田町)



▲販売員が品物の内容を説明

ジュエリー数百点を展示

11月10・11日の2日間、尾花沢と大石田の経済事業所は合同で宝飾展示会を開きました。会場の尾花沢営農センターにはたくさんの女性客が訪れ、宝石が散りばめられた展示品に注目していました。家電製品や寝具も販売。来場者には食器やパンをプレゼントしました。



▲おこめんジャーとステージ上で交流

おこめんジャーがやってきた!

11月14日、JA全農山形のキャラクター「稲作戦隊おこめんジャー」の「はえぬぎん」「こまちん」「こしひかりん」が、村山市の新町保育園を訪れました。寸劇を交えて、朝食の大切さを園児に説明。この日は、JAみちのく村山が提供した「雪若丸」を使いカレー作りの親子行事も開かれました。



▲会場は大にぎわい

村山市の秋の味覚、北海道へ

11月23日、村山市の友好都市である北海道厚岸町で、村山市の特産品を販売する「第12回村山秋の味覚市」が行われました。会場の「厚岸味覚ターミナルコンキリエ」で、当JAは果物や新米を販売。芋煮やずんだ餅の無料配布には長蛇の列ができ、山形牛などが当たる大抽選会も盛り上がりしました。

共進会で複数の生産者が入賞



▲セリの様子

株山形県食肉公社で、11月13日に第40回山形県牛枝肉共進会が開かれました。150頭分の枝肉が出品。このうち、JAみちのく村山管内からは80頭が出品され、以下の成績を収めました。

- ▽優秀賞2席=折原剛
- ▽優秀賞5席=株BELL FARM
- ▽優良賞=(有)スカイファームおざき



▶講義を行う大武センター長

あいさつする東海林会長▶

11月17日、農事実行組合長連絡協議会は、JA本店で研修会を開きました。管内3地区の実行組合長が参加し、JA中央会地域・担い手サポートセンターの大武義孝センター長による「平成30年以降の米政策と集落営農」と題した講義が行われました。

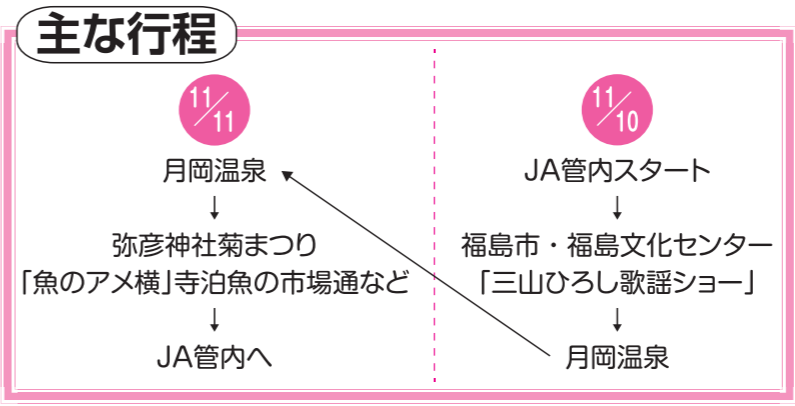
来年以降の米政策について学ぶ



# 歌謡ショー、温泉、買い物... 特集②

## 大満足の企画旅行

ご参加ありがとうございました!



11月10・11日の2日間、東北～北陸をめぐる企画旅行が行われ、107人のご参加をいただきました。「ビタミン・ボイス」の持ち主として名高い三山ひろしの歌謡ショーでは、温かさと清潔感あふれるその歌唱力を堪能。月岡温泉で「美肌の湯」を体験し、弥彦神社の菊まつりでは、日本一の規模を誇る菊花展覧会を楽しみました。さらに、魚のアメ横と呼ばれる寺泊魚の市場通でのお買い物も大好評。

これからも、当JAは良い旅行を企画してまいります。



当JA女性部の高橋和子部長から花束を贈呈!



村山地区 (1号車)

女性部の皆さん



尾花沢・大石田地区 (2号車)



一般参加者の皆さん (4号車)



一般参加者の皆さん(3号車)

**まだまだあります旅行企画!!**  
 当JA旅行センターでは、その他さまざまな旅行企画をご用意しています。(15ページの広告もご覧下さい) いつでもお気軽にお問い合わせ下さい。☎0237-55-6314 (担当: 内喜、増永)

# あらえのめんごっこ



大石田町豊田  
はが せいや  
芳賀 世弥 くん(7カ月)

とみや かずみ  
富弥さんと和美さんの長男。マラカスやスマホ型のおもちゃなど、音の出るものが大好き。お母さんが“バタフライ歩き”と呼ぶ、お腹を使った動きで、よいしょよいしょと一生懸命おもちゃに向かっていきます。まだハイハイは練習中の世弥くん、実は5か月を過ぎた頃にはつかまり立ちのコツもつかみ、家族は「早い!」とびっくりしました。とってもよく動き回り、コロッと転がったり落っこちたりすることもあるけど本人はへっちゃらみたい。今は食事はミルク中心ですが、離乳食をはじめバナナやジャガイモなどにもチャレンジ中。栄養をつけて、今日も元気に“バタフライ”ですね!

◆お母さんから…  
「ご近所の子供たちの中でも、世弥が一番年下。外であんぶしてると、みんな、おっきくなったにや〜♡って声をかけてくれます」

## あつまれ! ふれあい広場

### あれこれ ～遊・楽 Time～

私、畳の資材で小物作りをしています



▲完成品の出来を確認する西塚さん

村山市河島乙  
にしづか れいこ  
西塚 礼子 さん  
& さいとう ときこ  
齋藤 登記子 さん

西塚さんが、畳の縁を使った手芸を始めたのは5年ほど前。畳屋の齋藤さんから、不要になった畳の資材を活用できないか?と相談を受けたのがきっかけでした。「それ以来、畳の縁の持ち味を生かして、バッグやスマホ入れなどの小物を作っています。軽くて丈夫な素材とカラフルな柄を活用しています」と話す西塚さん。制作中は無我夢中で、いざ完成してみると、その美しさに西塚さん自身が驚くことも。「素材の持つ“和の世界”の色の美しさが何よりの魅力。この年齢になって、このような趣味に出会えたことに感謝しています」と話してくれました。

# 平成29年産米の生育と作柄

北村山農業技術普及課

平成29年度は、低温・日照不足など、稲作には厳しい気象条件で、収量・品質の個人差の大きい年となりました。年末を迎え、この一年間の生育を振り返ってみましょう。

### 順調な育苗期、田植え作業

育苗期間は、苗の障害も少なく、順調な生育となりました。好天が続いたことで田植え作業は順調に進み、盛期は5月22日(平年より1日早い)、終期は5月28日(同3日早い)となりました。

高温による土壌還元(ワキ)とその後の低温で分げつ発生進まず、茎数不足

5月下旬に高温が続いたが、

とで土壌還元(ワキ)やアオミドロが早く発生しました。

6月に入ると一転して低温・日照不足が続いたため、茎数は平年の半分程度と非常に少なく、草丈は短く、葉色は淡く経過し、生育は大きく停滞しました。適正な水管理を呼びかけた結果、6月中旬に水交換と浅水管理で早めの土壌還元対策を行った圃場では根張りが改善し、生育は回復しました。

籾数は概ね確保、穂揃いのばらつき大

7月に入ると、草丈、茎数ともに急激に増加し、葉

色は非常に濃くなり、穂肥時期になっても葉色が低下せず、減肥した圃場も多くみられました。生育は平年に比べ3〜4日遅れで経過し、出穂期は「はえぬき」

で8月9日頃、「つや姫」で8月13日頃となりました。また、穂揃いまでの日数が長期化し、圃場内での登熟進度の差が大きくなりました。一方、7月の葉色が濃く経過したため、1穂籾数はやや多くなり、㎡当たりの籾数は概ね平年並となりました。

病害虫の発生は、斑点米カメムシ類の注意報は2回発表されました。

低温・日照不足で登熟緩慢、食味は良好

8月以降、登熟期間を通

して、最高気温が低く、日照が少ない状態が続きました。このため登熟の進みが緩慢となり、青糲歩合が低下せず、刈取作業は停滞しました。刈取盛期は10月9日(平年より7日遅れ)、刈取終期は10月17日(同6日遅れ)でした。

10月15日現在の作況指数は、県全体、村山地域とも100と発表されました。北村山地域の作柄は、全体的に登熟が劣ったことから、平年より千粒重が小さく、層米が多くなりました。

管内の一等米比率は91%(11月20日現在)で、主な落等理由はカメムシ類による斑点米の発生や、充実度の不足、青未熟粒等によるもので、一部の地区では、斑点米の発生が昨年より多いところもありました。一方、玄米粗タンパク含量は、普及課の測定では平年より0.1ポイントほど低く、良好な結果となっています。

### 来年の稲作に向けて

本年は、6月の低温や8月以降の低温・日照不足等、気象条件が厳しく、個人毎の栽培管理の差が生育、収量、品質に大きく影響しました。来年は、改めて基本技術(別表)を徹底し、初期生育確保に努めましょう!

### ◎初期生育確保のための基本技術4本柱

- 健苗育成
- 適期田植えの徹底 (5月15~25日)  
※「つや姫」は5月20日までに植えよう!
- 適正な栽植密度 (㎡当たり100本)  
※70株植→1株5本、60株植→1株6本
- こまめな水管理  
※ワキ(土壌還元)対策の水交換・田干しは早めに!





**従業員(パート)募集中!**

尾花沢地区で、以下の内容で従業員(パート)を募集します。

- ◎募集人数/若干名
- ◎勤務地/JAグリーン新店舗  
もしくは道の駅尾花沢
- ◎勤務内容/接客、販売
- ◎就労時間/  
7時間勤務のシフト制  
(早番7時半～、遅番10時半～)  
土、日、祝日勤務ができる方
- ◎問い合わせ先/  
道の駅尾花沢「花笠の里 ねまる」  
☎0237-24-3535(担当・石山)

**JAグリーン全店舗年末大売り出し**

12月27日(水)～28日(木)の2日間、JAグリーン全店舗で、平成29年最後の**大売り出し**を行います!また同期間、JAグリーンおおいしだ内で**産直「つなぎ」**の**年末大売り出し**も開催。皆様のご来店をお待ちしています。

**施設などの移動のお知らせ**

**産直「つなぎ」**

11月27日(月)から冬期間、大石田農産物直売所「つなぎ」は、JAグリーンおおいしだ内の特設ブースで営業しています。冬の農産物や加工品を準備して、皆様のお越しをお待ちしています。

◆営業時間/午前10時～午後4時 ◆定休日/木～日曜日、祝日

**無料健康サロン(尾花沢地区)**

これまで尾花沢支店の敷地内に設置していた無料健康サロンは、グリーンおばなざわに移動しました。ぜひお立ち寄りください。

**年末年始営業のお知らせ**

部署名	12/29金	12/30土	12/31日	1/1月	1/2火	1/3水	1/4木
本店・営農センター・営農事務所・経済事業所・支店	営業	営業	×	×	×	×	営業
コープ村山	営業	営業	×	×	×	×	営業
JAグリーン	営業	営業	×	×	×	×	営業
葬祭ホールやすらぎ・やすらぎ東根村山ホール	営業(常時対応します)						
大石田農産物直売所「つなぎ」	×	×	×	×	×	×	14:30まで営業
道の駅尾花沢「花笠の里ねまる」(冬季営業時間9:00～18:00)	営業	営業	17:00まで営業	×	営業	営業	営業
株みちのくサービス(本社・LPガス・農機・車両センター)	営業	緊急対応の場合は ☎57-2801/FAX57-2803					営業
株みちのくサービス各給油所	営業	営業(12/30～1/3の終了時刻は営業所により異なります)					営業

ご不明な点は最寄のJAまでお問い合わせ下さい。

**【事故等の場合には】**

JA共済事故受付センターまでご連絡ください。

フリーダイヤル ☎0120-258-931 24時間 365日 受付

**【レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合には】**

JA共済サポートセンターまでご連絡ください。

フリーダイヤル ☎0120-063-931 24時間 365日 受付

**平成30年用 農薬の早期予約にかかる説明会について**

下記の通り開催します。

**大石田地区**

- ◆日時/平成30年1月6日(土) 午後1時半
- ◆場所/大石田営農センター3階大ホール

**尾花沢地区**

- ◆日時/平成30年1月7日(日) 午後1時(予定)
- ◆場所/尾花沢営農センター3階

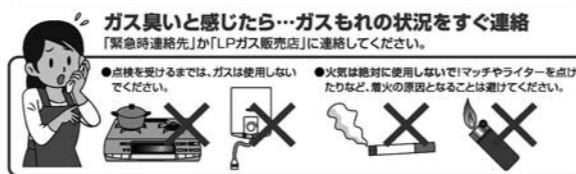
**惜しめない名曲の連続!!  
驚き・感動・歓喜の大舞台!!**



- ◆旅行日程/平成30年3月9日(金) 1泊2日
- ◆旅行代金/お1人様 34,800円
- ◆募集人員/限定40名様
- ◆募集締切/平成30年2月2日(金)  
※定員になり次第締め切らせていただきます。
- ◆利用予定バス会社/八千代観光バス

詳しくは旅行センターへ ☎55-6314

**雪によるLPガスの事故をなくそう!**



株式会社みちのくサービス  
ガス住設部・LPガスセンター ☎0237-57-2802

**組合員の皆様へ**

**～安心の葬儀・まごころの対応～**

御用命の際は、いつでもお問い合わせ下さい

みちのく葬祭ホール やすらぎ  
尾花沢市新町五丁目7番39号 電話:0237-24-1059

やすらぎ東根村山ホール  
東根市大字東根字白金5137-2  
電話:0237-41-0455 0120-023748(フリーダイヤル)



- ◆ご家族葬や友人葬など、少人数のご葬儀にも対応
- ◆年中無休・24時間受付いたします
- ◆電話1本でお迎え専用車を準備(ご自宅・病院可)
- ◆通夜室完備

友の会「やすらぎ倶楽部」も会員募集中です ・月々の会費や年会費は不要(入会金5,000円) ・会員特典もご用意

**(株)みちのくサービスよりお知らせ**

新春初売りイベントを行います。新車・中古車、スタッドレスタイヤ、カー用品、除雪機にガステーブルなどを展示販売。ぜひお越し下さい!

- ◆日時/平成30年1月6日(土)・7日(日)  
午前10時～午後4時(両日ともに)
- ◆場所/村山農機車両センター



去年の様子

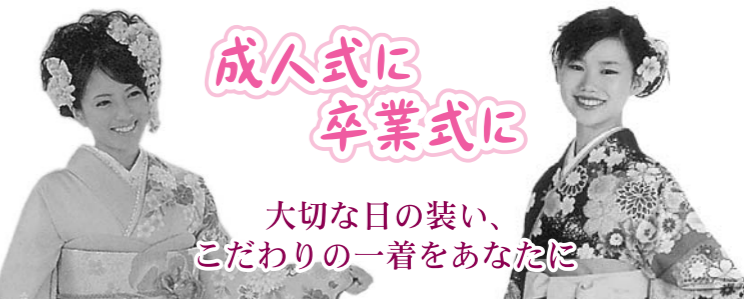
**組合員の皆様へ**

氏名・住所・組合員資格などに  
変更があった場合は、手続きが  
必要です。詳しくは最寄りの  
JA支店へご相談ください。



**成人式に  
卒業式に**

大切な日の装い、  
こだわりの一着をあなたに



貸衣裳のお問い合わせは 大石田地区女性部貸衣裳室  
☎0237-35-3131まで